

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

事業完了年度の翌年度

(2) 評価の方法

事業完了の翌年度に、教育委員会にて行政評価を行い、東郷町教育委員会事務点検評価委員による評価を経て、その意見を議会に報告した。また、平成29年度から平成30年度に繰越した高嶺小学校については、本年度同様に事後評価を行い、町ホームページにて併せて公表する予定である。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、達成できた。
東郷町立春木台小学校、諸輪小学校及び高嶺小学校の校舎において、トイレを洋式化したことにより地震等の災害時において学校が避難所としての役割を果たすべく防災機能の強化が図られた。また、衛生面や利便性が向上したことで、生徒、保護者及び教員からも高い評価を得ている。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

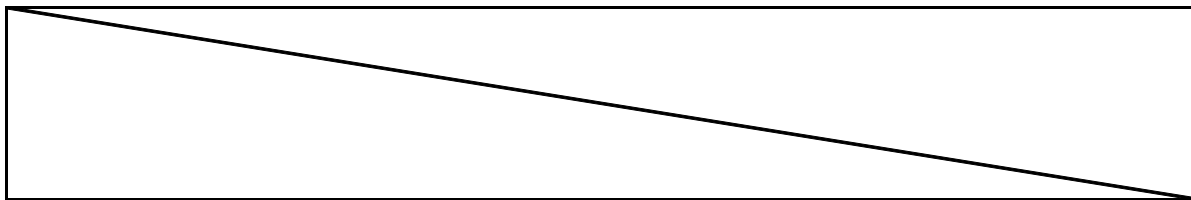
【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

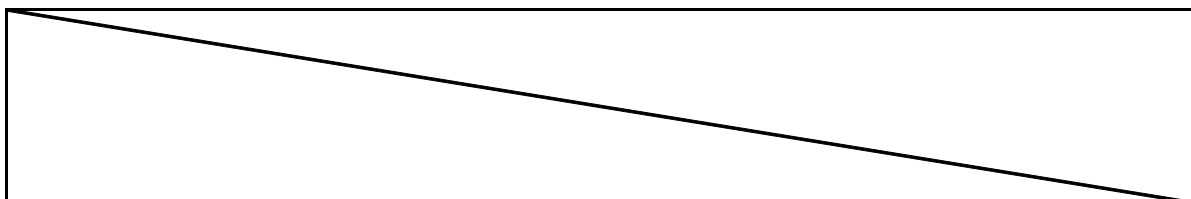
【所見】



(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

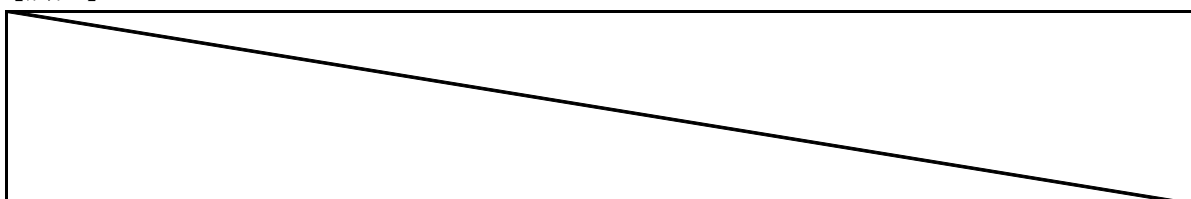
【所見】

東郷町立春木台小学校、諸輪小学校及び高嶺小学校の校舎において、トイレの老朽化による改修工事を行い、悪臭等を改善するとともに和式から洋式化が完了した。

(5) 施設の特徴に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

